

前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 01 支えあう地域福祉の推進

主管課長職・氏名	地域福祉課長 丹野 宗浩
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<p>市民が地域で幸せに暮らすために、市民、地域コミュニティ、NPO、ボランティア組織、福祉サービス事業者、行政などが協働（連携）し、支えあいのネットワークを広げ、笑顔あふれる地域創りを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体・知的・精神の3障がいのネットワークづくりの事業の推進と地域住民への周知を行います。 ・地域支援者（民生委員、人権擁護委員、保護司、要援護者の地域支援者、社会福祉協議会、自治会、自主防災組織、NPO、ボランティア組織、社会福祉法人など）間の情報共有の機会の推進と、要援護者が参加可能な地域支援サービスを検討します。
--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単位 %	41.7	43 38.5	45 39.6	47 -	50 -	51 -	D △22.6	
2	幸福 いざという時に頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69 72.5	70 70.8	71 -	72 -	73 -	B 47.6	
	単位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 02010100 障がいのある方が地域で共に暮らすための支援 障がいがある方の社会参加が進んでいると感じている人の割合 単位 %	21.3	25 22.7	28 23.2	31 -	35 -	38 -	C 11.4	
2	幸福 02010100 障がいのある方が地域で共に暮らすための支援 多くの人とのふれあいの機会があり、人間関係が良好だと感じている人の割合 単位 %	43.3	44 45.5	46 45.3	48 -	50 -	51 -	C 26.0	
3	暮らし 02010200 みんなで支えあい安心して暮らすための支援 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単位 %	41.7	43 38.5	45 39.6	47 -	50 -	51 -	D △22.6	
4	幸福 02010200 みんなで支えあい安心して暮らすための支援 いざという時に頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69 72.5	70 70.8	71 -	72 -	73 -	B 47.6	
	単位								

前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策：01 支えあう地域福祉の推進

主管課長職・氏名	地域福祉課長 丹野 宗浩
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の福祉の課題を解決するために、人材づくり、地域づくり及び仕組みづくりを一体的に定める「滝沢市地域福祉計画」を推進しました。 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の制度の沿った障害福祉サービス、地域生活支援事業等の円滑な提供が図られました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援者（民生委員、人権擁護委員、市社協、自治会など）間の情報共有の機会に向けた検討を行います。 ・身体・知的・精神の3障がいのネットワークづくりのための体制整備を行います。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援者との情報を共有するために「滝沢市地域支え合い連絡会」に参加し検討を行うこととしました。 ・3障がいのネットワークづくりの体制整備を行うための「自立支援協議会設立準備会」を設置しました。 	

3. 基本施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> ・地域での支え合いや助け合いなどの相互扶助機能の衰退、地域における連帯意識の欠落、家族の連帯意識の低下等の課題があります。 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の改正によるサービスの充実、拡大等がある一方で、社会保障費の増加などの課題があります。 	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>政策と基本施策は関連性があり、政策を実現するためには基本施策の「支え合う地域福祉の推進」を実現させる必要があることから、基本施策の見直しは行わないこととしました。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令等で実施が義務付けられている事務事業を実施します。 ・障害者総合支援法、児童福祉法等の法令に基づいた適正な障害福祉サービスの提供及び障害福祉サービスが必要な方への適切なサービス提供に努めます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での見守り活動が充実し、多様な相談に対応できる体制を構築します。 ・滝沢市内の障害福祉サービス提供事業所の育成等を目的とした「滝沢市自立支援協議会」を推進します。 	

